

本臨時会では、繰越明許に係る繰越計算書の報告、令和7年度一般会計補正予算の専決処分の承認、令和8年度一般会計補正予算及び請負契約の締結に関する議案などが上程され、慎重審議の結果、すべて可決・承認された。なお、今回の審議案件の中に幌延町に係するものはなかった。

西天北五町衛生施設組合議会定例会 (7月13日)

7月13日、臨時議会が招集され、高橋秀之議員と深澤議員が出席。

西天北リサイクルプラザ最終処分場第2段目築堤造成工事の入札についてを議題として可決された。

5社による指名業者にて9千9百55万円。(株)石山組が落札。工期は令和8年12月29日。

平成29年1段目、今回2段目。3・5mのかさ上げ。

第4回 まちづくり常任委員会 6月3日

・調査事項(抜粋)

(1)教育委員会所管

①幌延中学校区小中一貫教育の進捗状況について

2月以降の経過として、教育委員会での協議をはじめ、教職員やPTA、児童・生徒への説明を実施したことが報告された。また、実施設計を進めており、仮校舎の設計も進行中であることが説明された。新校舎への太陽光発電設備の設置は、環境省及び文部科学省の補助制度を活用した2案を比較検討した結果、いずれも初期費用や維持管理費を含めた長期的な収支で費用回収が見込めず、大幅な赤字となる試算が示されたため、現時点での設置は見送り、今後、設備性能の向上や有利な補助制度が創設された場合に改めて検討する方針との説明があった。

(2)総務企画課所管

①職場における各種ハラスメントの防止について

「幌延町職員のハラスメントの防止等に関する要綱」及び「ハラスメント防止に関する指針」を6月1日から施行したことが報告された。対象は全職員とし、パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント、妊娠・出産・育児・介護に関するハラスメント、SOGIハラスメント、モラルハラスメント、カスタマーハラスメントなどを対象とする。相談窓口や対策委員会を設置し、相談体制や調査・再発防止の仕組みを整備するとともに、定期的な職員研修や管理職研修を実施し、風通しの良い職場環境づくりを進める考えが示された。

か」との指摘に対し、町側は反省を踏まえ、人材確保と離職防止につながる職場環境の改善に取り組む考えを示した。

北海道町村議会 議員研修会 (7月2日札幌市開催)

全道の町村議会議員が一堂に会して、議員研修会が札幌コンベンションセンターで開催された。

毎年恒例の全道議員研修会に議員全員が参加。

はじめに全道議長会会長の渡部孝樹氏(厚真町)の開会のあいさつに続き、牧瀬稔氏(関東学院大学法学部地域創成学科)「地方議員への12の政策アイディアから人口維持を目指す実例」と題し、講話され、地方における人口減少に伴う解決策の事例を紹介されて、今後の議員活動の一躍に期待すると伝授された。

次にジャーナリストの須田慎一郎氏による「どうなる政治・経済」日本再生のために何が必要か」須田

氏はテレビ出演でおなじみの方で、現在の日本の立場や高市内閣の裏側を毒舌を交えながら楽しく、興味ある講演だった。

今後の議員活動の研鑽に努めようと感じた。



全道議員研修会

宗谷管内町村議会 議員研修会 (5月19日稚内市開催)

毎年恒例の宗谷管内議員研修会がサファイール稚内ホテルにて開催され、6名の議員が出席。

講演は「稚内市におけるこれまでの災害と防災対策について」と題し、稚内気象台次長の今井達也氏が講